

平成22年度共同研究の概要(成果報告書抜粋)

研究種別: 一般研究

研究代表者: 東 照雄 (筑波大学大学院 生命環境科学研究科・教授)

研究協力者: 折居拓磨 (筑波大学大学院生命環境科学研究科生物資源科学専攻 博士前期課程1年)、八下田佳恵 (筑波大学生命環境学群生物資源学類 4年)

研究題目(和文):

乾燥地における灌漑農業による土壌環境評価

研究概要(和文):

- ①エジプトナイルデルタにおいて、稲作経歴の違いが重粘土の塩類集積に及ぼす影響を評価した。
- ②エジプトナイルデルタにおいて、排水灌漑区・用水灌漑区の土壌の理化学性および粘土鉱物組成、灌漑水の水質を明らかにし、それらが土壌肥沃度に与える影響を考察した。
- ③エジプトナイルデルタにおいて、作付体系を異とする4圃場の土壌理化学性を比較し、塩類集積の原因について考察した。